

大型ごみ収集のインターネット受け付けを開始

24時間、365日受け付けが可能に



NEWS
02

11/1(水)から、インターネットでの受け付けが始まります。今後、ごみ処理手数料の電子決済での支払いにも順次対応予定です。

詳細 環境事業部業務課 ☎211-2916

電話やファクスでの申し込みも引き続き可能

大型ごみ収集センター
☎281-8153 ファクス281-4622
(ファクスは耳や言葉が不自由な方のみ)
受付日時 9時～16時30分(日曜、12/29～1/3を除く)

●インターネット申し込みの流れ

- 1 上記コードからメールアドレスを入力する
申し込み 収集日(区ごとに曜日の指定あり)の2週間前～2日(清田区は4日)前の16時30分
- 2 メールで届いたURLから住所、氏名、電話番号、ごみの内容、収集場所などを入力する
- 3 ごみ処理手数料シールを取扱店で購入する
- 4 ごみ処理手数料シールに、メールで届いた受け付け番号を記入し、剥がれないように大型ごみに張る
- 5 収集日の8時30分までに、指定した収集場所にごみを出す



11/13(月)に動物愛護管理センターを開設

公募により愛称は「あいまる さっぽろ」に



NEWS
03

幅広い世代の方が気軽に訪れ、ペットの正しい知識を学べるほか、新たな家族と出会う拠点として動物管理センターが生まれ変わります。動物愛護への理解を深め、適正な譲渡も進めます。

詳細 動物愛護管理センター ☎76-6134

●施設の主な特長

- ・セミナーなどに使用できるホールを整備
- ・動物の治療を行う処置室や見た目を整えるトリミング室など、ケアに必要な機能を拡充
- ・動物が十分な散歩や運動を行える環境を整備
- ・ぬくもりを感じられるように道産木材を使用

施設情報

所在地・開所時間 中央区北22西15。平日8時45分～17時15分
アクセス 地下鉄南北線北24条駅から北海道中央バス【北72】乗車、「南新川」下車後徒歩約5分ほか



エネルギー消費量を従来より50%以上削減

動物が快適に過ごせる環境を整備



講習会などを実施予定

犬や猫の飼い方を楽しく学べる「犬猫飼い方セミナー」などのイベントを順次開催する予定です。詳細は、ホームページなどでご確認ください。

譲渡を希望する場合は

同センターかホームページで動物を確認し、同センター窓口へ。面談後、譲渡の可否を判断

※福移支所(北区篠路町福移156)の窓口業務は10月末で終了済み

第2次まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023(案)への意見を募集

総事業数は600、総事業費は1兆7,854億円



NEWS
01

本年度～令和9年度の5年間に、市が行うまちづくりや行財政運営の取り組みの計画案に対する意見を募集します。意見を踏まえ、年内をめどに計画を完成させる予定です。

詳細 政策調整課 ☎211-2206

意見の提出方法

区役所、市役所5階政策調整課、ホームページなどで配布中の計画案をご覧の上、11/28(水)(必着)まで

●計画の主な特徴

- ・全ての政策的事業を網羅し、市長公約の実現に向けた取り組みを具体化
- ・計画事業費と財源を示した「中期財政フレーム」を策定したほか、30年間の長期的な財政の見通しを試算
- ・施政方針に掲げる「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現を目指す

●まちづくりの取り組みの一部

子ども・若者

- ・子ども医療費の助成対象を高校3年まで段階的に拡充
- ・第2子以降の保育料を無償化
- ・市立学校の普通教室などに冷房設備を整備



生活・暮らし・地域

- ・企業や大学などと連携し、市民の健康意識の向上や健康づくりの行動を促進
- ・全ての地域包括支援センターに専門員を配置し、年齢を重ね心身に衰えが生じた状態であるフレイルの改善策などを強化
- ・大雪時の除排雪体制の確保や、ICT(情報通信技術)の活用による除排雪作業の効率化
- ・共生社会の実現に向けた条例制定を目指す

安全・安心

- ・休日、夜間の救急受け入れ体制の整備や救急隊の増強



経済

- ・半導体関連分野の人材育成や、関連企業の拠点形成の検討

スポーツ・文化

- ・スキー場の魅力向上や冬季観光コンテンツの充実
- ・美香保体育館の更新



環境

- ・住宅の高断熱化への補助、学校や地下鉄駅の照明のLED化
- ・水素ステーションなどを備えた街区の整備
- ・ヒグマとエゾシカの出没への対応や市街地への侵入抑制策の強化

都市空間

- ・札幌駅、大通周辺の再開発事業の推進
- ・丘珠空港の滑走路延伸に向けた空港の機能強化や周辺のにぎわい創出の検討

●行財政運営の取り組みの一部

行政運営

- ・行政手続きのオンライン化の加速
- ・官民連携窓口の新設や市民参加手法の構築

財政運営

- ・歳入、歳出全般の見直しによる計画事業への資源の再配分
- ・市税などの自主財源を中心とした財政基盤の強化